MITSUBISHI

三菱ブルーレイディスクレコーダー

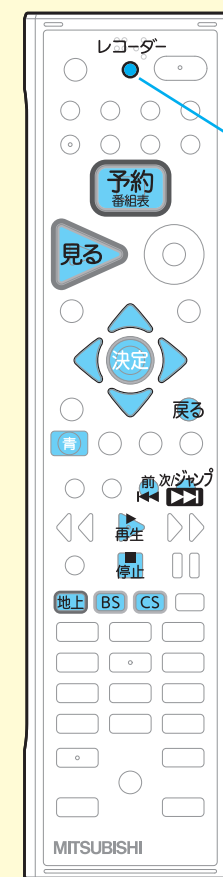
形名

DVR-BZ360
DVR-BZ265
DVR-BZ260

かんたん操作ガイド

このガイドでは、ご購入後の準備完了後、すぐにご使用いただく方のために、最低限の基本操作について説明しています。
くわしい説明については、取扱説明書のそれぞれの説明ページをごらんください。

なお、本機を正しく安全にお使いいただくため、お使いになる前に必ず取扱説明書の「安全上のご注意」をお読みください。

画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります。
本書で例として記載している各画面の内容は説明用です。
p. は取扱説明書の参照ページです。

レコーダー操作面

前の画面に戻るときは、戻るを押します。

本機のリモコンには、レコーダー操作面とテレビ操作面の両面があります。
本機(レコーダー)の操作をするときは、レコーダー操作面を上にして操作してください。
ボタンを押すと、インジケーターが点灯します。
インジケーターが点灯しない場合は、リモコンから信号が送信されていませんので、レコーダー操作面を上にして、もう一度操作してください。
リモコンからの信号を本体が受け取ると、本体から操作音が鳴ります。(鳴る設定にしているときのみ)

1. 番組を本体HDD(内蔵HDD)に録画予約してみましょう p.84

(例) 現在、2012年3月16日(金)午後3時15分。
地上デジタル放送の番組を番組表から本体HDDに簡単予約するとき。

準備
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

1 番組表を表示する

予約 番組表

放送局の番組表が表示されていないときは
◀、▶でその放送局の欄を選んで、決定を押すと表示されます。

代表的なジャンル(映画、スポーツ、音楽、ドラマ)の番組は、色分け表示されます。

別の放送の番組表を表示するときは
地上 BS CS を押すと、その放送局の番組表に切り換わります。

青線で表示されているところには、短い番組があります。
選ぶと、番組が表示されます。

2 予約する番組を選ぶ

別の日の番組表を見るときは
青 を押して「日付選択」画面を表示し、▲、▼で日付を選んで 決定 を押します。

3 決定(または 予約 番組表)を押す

- 予約が確定し、選んだ番組に 予 マークが表示されます。
- 録画モードは、その番組を予約するときに画面下の 決定 のガイドに表示されていた録画モードで予約されます。
- 予約が重なっているときは、確認メッセージが表示されます。p.84

4 予約の設定が終わったら、戻るを押し、通常画面に戻す

本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。(電源が入った状態でも予約の録画は実行されます。)

録画予約した番組が始まる日時になると、自動的に録画が始まります。
番組が終わると、自動的に録画が終了します。

予約を取り消すときは p.97

左の手順 2 のときに 予 マークが付いている番組を選び、決定 を押すと、その番組の予約が取り消されます。
(録画中の予約は取り消せません。)

録画中に録画を停止するときは p.83

2. 本体HDDに録った番組を見てみましょう(再生) p.107

(例) 左の 1. で録った番組を見るとき

準備
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

1 HDDの録画一覧画面を表示する

再生ディスクの選択画面が表示されるときは
「録画した番組を見る」が選ばれているので、そのまま 決定 を押します。

2 見たい番組を選ぶ

(番組の選択)

(ラベルの選択)

別のページを見るときは、 前、次/ジャンプ を押します。

3 再生 を押して、再生を始める

- 番組の先頭から再生が始まります。
前回の停止位置を記憶しているときは、停止位置(続き)から再生が始まります。

再生中に、場面の切り換わるところや本編とCMの変わり目で、次の場面までとばしたい(ジャンプしたい)ときは
録画一覧で「AUTO」が付いた番組は、再生中に 次/ジャンプ を押すと、次の場面までジャンプします。

4 再生を終わるときは、停止 を押す

B EAG01_00_05_03_04JD
1VMN32475A★★★★

レコーダー操作面

インジケーター

本機のリモコンには、レコーダー操作面とテレビ操作面の両面があります。本機(レコーダー)の操作をするときは、レコーダー操作面を上にして操作してください。

ボタンを押すと、インジケーターが点灯します。インジケーターが点灯しない場合は、リモコンから信号が送信されていませんので、レコーダー操作面を上にして、もう一度操作してください。

リモコンからの信号を本体が受け取ると、本体から操作音が鳴ります。(鳴る設定にしているときのみ)

本体から操作音が鳴らない設定にしたいときは p.165

前の画面に戻るときは、戻るを押します。

3. 録った番組をディスクに残すときは(ダビング) p.150

(例)おもて面の 2. で再生中の番組を、ブルーレイディスクにダビングするとき

準備
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

1 本機でダビングが可能なブルーレイディスク™を入れる

1. トレイ開/閉 を押して、本体のディスクトレイを開ける
2. ディスクのラベル面を上にして、ディスクトレイの上に置く
3. トレイ開/閉 を押して、ディスクトレイを閉める

新品(未使用)のディスクを入れたときは、このあと初期化(フォーマット)画面が表示されます。p.68
◀、▶で「初期化だけする」を選び、決定してください。

- ブルーレイディスク™には、BD-RE(繰り返し録画用)とBD-R(1回録画用)があります。p.62

2 おもて面の 2. の手順1〜3を行って、ダビングする番組を再生する

3 再生中に、 を押す

4 確認メッセージの内容を確認し、それでよければ「はい」を選び、決定する

- 手間なしダビングが始まり、再生中の番組が番組の最初から終わりまでダビングされます。
- ダビング中は、本体表示部に「**DUB**」が表示されます。

「1回だけ録画可能」番組、「ダビング10(コピー9回+ムーブ1回)」番組について

- 「1回だけ録画可能」番組をダビングする場合は、「ムーブ(移動)」となり、ダビング後に本体HDDの元の番組は削除されます。
- 「ダビング10(コピー9回+ムーブ1回)」番組をダビングする場合は、9回目までは「コピー」となり、ダビング後も本体HDDの元の番組はそのまま残ります。10回目は「ムーブ(移動)」となり、ダビング後に本体HDDの元の番組は削除されます。

くわしくは、p.70 をごらんください。

4. 不要になった番組を削除するときは p.127

(例)見終わって不要な番組を削除するとき

準備
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

1 おもて面の 2. の手順1、2を行って、削除する番組を選ぶ

- 一度削除された番組は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから削除してください。

2 を押す

3 確認メッセージの「はい」を選び、決定する

- 番組が削除されます。

4 削除が終わったら、通常画面に戻す

戻る

- 番組を削除したあとの残量時間については p.126

REALINK(リアリンク)機能を使う場合は p.182

REALINK

当社製のREALINK(リアリンク)対応テレビとHDMIで接続すると、REALINK機能を使うことができます。

- 当社製REALINK対応テレビのリモコンで、本機の再生/早送り/早戻しや、メディアの切り換えなどの操作ができます。
- 番組ポーズ、一発録画をすることができます。
- テレビの番組表を使って、本機の本体HDDに直接録画予約することができます。
- テレビの電源入/切に連動して、本機の電源も入/切させることができます。(テレビ電源オン連動/テレビ電源オフ連動)
- 本機で再生を始めたり、本機の番組表や予約の画面などを表示すると、テレビの入力切換が自動的に本機を接続した入力に切り換わります。
- 本機の電源を切ると、テレビの電源も連動して切ることができます。

本機のリモコンでテレビを操作する場合は p.43

本機のリモコンのテレビ操作面ボタンで、テレビの操作ができます。

※[オートターン]と[リンク操作]の各ボタンは、当社(三菱)テレビ専用ボタンです。

※音量は、レコーダー操作面の[テレビ音量 ＋、－]でも操作できます。

- 当社(三菱)以外のテレビをお使いの場合は、テレビメーカーの設定を行ってください。p.43
- テレビによっては、操作できない場合があります。

テレビ操作面

インジケーター

本機のリモコンには、レコーダー操作面とテレビ操作面の両面があります。テレビの操作をするときは、テレビ操作面を上にして操作してください。

ボタンを押すと、インジケーターが点灯します。インジケーターが点灯しない場合は、リモコンから信号が送信されていませんので、テレビ操作面を上にして、もう一度操作してください。

テレビの操作をするときは、リモコンのボタンを押しても本体の操作音は鳴りません。

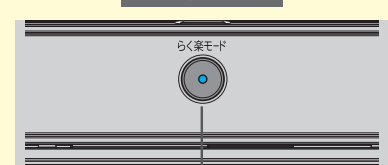
らく楽メニューから操作するときは p.156

※ 外付HDDを接続しているときは、操作できません。

録画予約する、見る(再生する)、ダビングする(らく楽ダビング)などの操作は、らく楽メニューから操作することもできます。

らく楽メニューは、らく楽モードのとき(本体前面の らく楽モード のインジケーターが点灯)に、リモコンの メニュー らく楽 を押すと表示されます。

REAL ブルーレイレコーダー らく楽メニュー ／ で選択し 決定 を押してください。
録画した番組を見る ／ 予約する ／ ダビングする
ディスクを再生する ／ 予約を確認する
音の設定 ／ お知らせ ／ 通常モードへ切換
放送関連の設定(らくらく設定など)やその他の設定は、通常モードに切り換えて行ってください。 戻る でテレビ放送に戻る

本機前面

らく楽モード
ボタン中央のインジケーターが点灯しているとき

停止中に、ボタンを3秒以上押し続けて、らく楽モードと通常モードを切り換えることができます。(メニュー画面表示中を除く)

取扱説明書を読んでもどうしても使いかたがわからないときや、故障かな?と思ったときは

三菱電機お客さま相談センター フリーコール 0120-139-365 (無料)
携帯電話・PHS・IP電話の場合 03-3414-9655 (有料)
FAX 03-3413-4049 (有料)

ご相談対応 平日 9:00〜19:00 ／ 土・日・祝・弊社休日 9:00〜17:00 ／ 左記以外の時間は受付のみ可能です